

令和6年度 第2回 FMはまなす番組審議会 議事録

1. 開催年月日 令和6年7月23日(火)
2. 開催場所 岩見沢市有明町南1番20
岩見沢市コミュニティプラザ2F 会議室A
3. 出席者 審議委員総数 8名
出席委員数 4名

出席委員の氏名 ・永沼 興子
・仁志 正樹
・畑 孝子
・後藤 さゆり

局側出席者 ・阿部 啓吉(代表取締役)
・松井 宙夢(事務局)
4. 議題 「局制作番組」「市民制作番組」についての審議
5. 議事の概要(放送日7/1~7/10)
 - (1) 局制作番組について
「JCラジオキックオフ！」
 - (2) 市民制作番組について
「なっちゃんの開運トークラジオ」

6. 審議内容

(1) 「局制作番組」について

「JC ラジオキックオフ！」

いわみざわ JC がお送りするラジオ番組。～若い我ら～が地域の魅力をお届けします。

① 事前意見回答報告

岡委員長

7月3日（水）の放送について

「青年会議所の活動の岩見沢の魅力発信の番組。会員の元気が伝わる番組。先輩、会員の絆の強さが伝わる雰囲気。」

7月10日（水）

「青年会議所の会員の先輩が後輩を育てる活動が良く分かる番組でした。また絆の強さを知る番組でした。」

永沼委員

「三笠の湯の元温泉に鴨鍋を食べに行った二人がトークしていましたが、ここに湯の元温泉の社長も交えて話をするべきだと思う。社長は鴨鍋が嫌いと言っていたが、好きとか嫌いの問題ではなく、詳しい話を聞くと良いのでは。」

仁志委員

7月3日（水）の放送について

「爽やかで明るいエネルギー溢れる声に暫く聞き入りました。沢山の関わるジャンルの紹介と、仕込みの巧みさにも引き込まれました。「歴代役員の紹介」「わらしべ長者」「ちょんまげのランチ」等、市内の個店紹介も解り易く「今度行きたい店」の一つに加わりました。今後も沢山のチャレンジをして、魅力ある街の「発掘と再発見」する楽しみを味わいたいですね！共に、提言と参加する呼びかけを共に進めて行きましょう！！今後も沢山の話

題、行動、実践をして果実を楽しみたいですね！！次回も楽しみにして聞きたい番組です。」

畑委員

7月3日（水）の放送について

「20代から40代のメンバー構成との事。100名規模の運動会やジンギスカンを囲む様子等、若い世代の勢いを感じました。ちょんまげ姿でランチコーナー、声のトーンも良くじっくり時間をとってのインタビューで店を盛り立てようという想いも伝わってきました。歴代理事長の紹介をわらしべ長者になぞらえたコーナーも良かったと思いました。」

加藤委員

7月10日（水）の放送について

「JCの魅力を発信するツールとしてラジオ番組を使うというアイデアがすごく良いと感じました。青年団体が普段どんな活動をしているのか？また、どんな会なのか？など、よくわからない所を魅力として良く伝わる番組だと感じました。青年団体に少しでも興味がある若い人達に、入会のきっかけになる番組を目指して欲しいと思いました。岩見沢市内に沢山の会が有り、入会者の募集に奮起していますがなかなか入会に結びついていないですが、この番組を参考に他の会に紹介してFMはまなすの番組枠が増えると、岩見沢市内もFMはまなすも盛り上がっていく可能性があるのではないかと感じています。」

後藤委員

「スープカレー仙堂さんの紹介がありました。直接店舗へ出向いてのレポートで音声聞き取りにくい箇所もありましたが、生中継のような雰囲気も良かったです。」

② 審議

阿部代表取締役

「今回は岡委員長が急遽欠席となりましたので、仁志委員に進行をお願い致します。」

仁志委員

「では、始めます。外の音も聞こえてくるが、内容は良かったので、録音媒体を考えた方が良かったと思います。」

永沼委員

「ちょっとふざけてた感じがしました。」

仁志委員

「のびしろに期待したいです。30分にしては内容が盛り沢山ですね。」

事務局松井

「録音素材が長いので編集に時間がかかってしまいます。」

仁志委員

「大変だろうなと思います。メンバーが編集できる体制にした方が良いのでは？」

後藤委員

「みんな慣れているなと感じました。」

仁志委員

「沢山の経験をして貰って、多くの方たちに聴いて貰えば良いと思います。今後も期待したいなと思います。」

永沼委員

「わらしべ長者はやらなければならないのでしょうか？」

事務局松井

「最後はリスナーにプレゼントするという企画です。」

仁志委員

「J Cだからできる事かと思います。段々慣れてくると良

い番組なると思います。では、次に進みます。」

(2) 「市民制作番組」について

「なっちゃんの開運トークラジオ」

ラジオを通して占いの力で岩見沢の皆様を幸せに導くお手いをします。

① 事前意見回答報告

仁志委員

7月1日（月）の放送について

「ラジオを通して占いの力で岩見沢の皆様を幸せに導くお手いをします。」タイトルのイメージとは違い、冒頭に世良マサノリさんの歌声に違和感を覚えました。良く分らないけど、もう少し聞けば解る気もしますが、新しい世界の扉が開いた気もします。チャレンジしてみたいとも、思います。」

畑委員

7月8日（月）の放送について

「ご自身主催のイベントの案内。終始そのイベントの出店者紹介。占術の種類、ヒーリング、風水等、盛り沢山の内容の様です。また、いくつかの神社の話もされていて、その中、会える事を幸せになれるという白い猫が気になりました。」

加藤委員

7月8日（月）の放送について

「仕事の都合で最後の方しか拝聴できませんでしたが、コミュニティ FM で占いが聴けるのはすごく新鮮に感じました。その一方で、話し方の脱力感が有り過ぎて気力の無い感じを受けるところがありました。」

後藤委員

「心と体が喜ぶマルシェ・・・出店者の紹介、なっちゃ

んが訪れた？神社の紹介、占いなど、個性的な声とペースに聞き入ってしまいました。パーソナリティのなっちゃんに興味を持ちました。」

② 審議

事務局松井

「4月から始まった番組です。」

畑委員

「出会いは？」

事務局松井

「一度ゲストに来て貰った縁で、番組は本人の希望でした。占いの番組は今までなかったので始めました。」

仁志委員

「独特の世界観を持っているので、こちらから入っていくのは、なかなか難しいかもしれません。」

事務局松井

「半分トーク、半分は占いの時間となっています。」

畑委員

「体験談が説得力あると思いました。10日の番組はイベントの話が主体となっていましたね。」

仁志委員

「個性豊かな人が岩見沢にもいるなと思いました。ではこれで終了します。」

7. 審議機関の答申処置及び年月日

なし

8. 前回の審議会での指摘事項について改善した事項

(1) 局制作番組

「防災どーする！」

引き続き良い番組作りを行うようお願いした。

(2) 市民制作番組

「真田ひろかつと **Funny Fellows**☆」

引き続き良い番組作りを行うようお願いした。

9. 審議機関の答申または意見の概要を公表した場合における公表内容、方法及び年月日。

| | |
|-------|---------------------|
| 公表方法 | 自社放送、ホームページ、局内設置議事録 |
| 公表内容 | 委員の主な意見 |
| 公表年月日 | 令和6年8月15日 |

10. その他参考事項

特にありませんでした。